

広域位置図

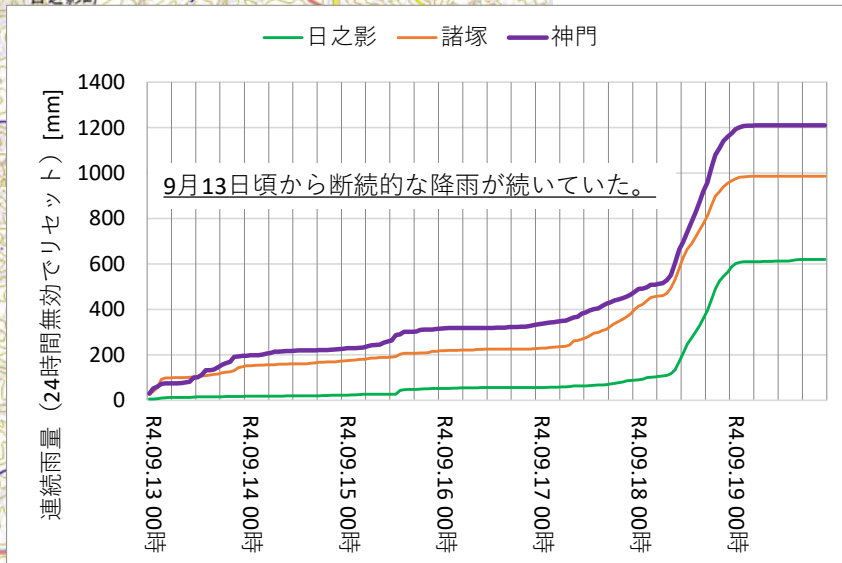


背景図には国土地理院標準地図を使用した。

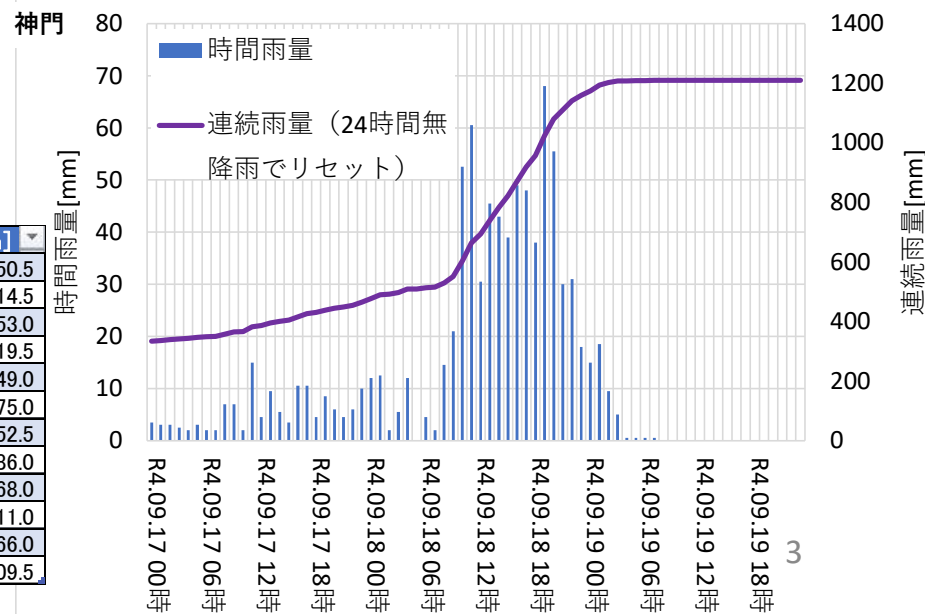
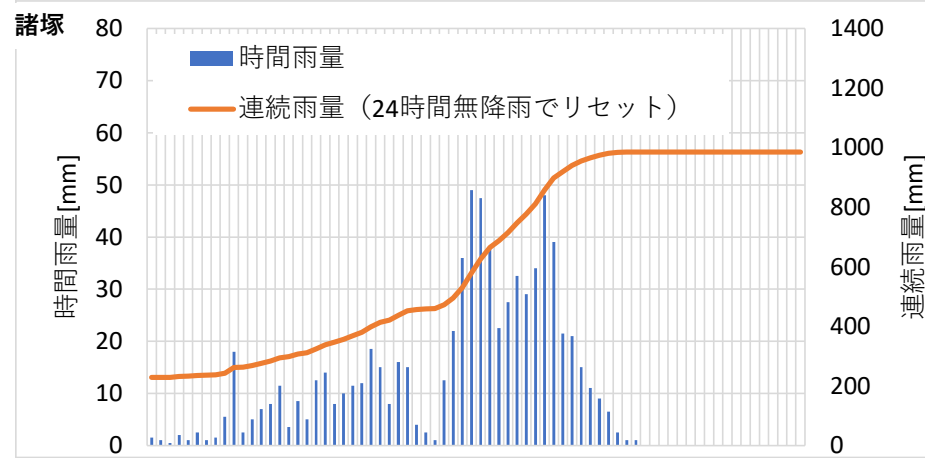
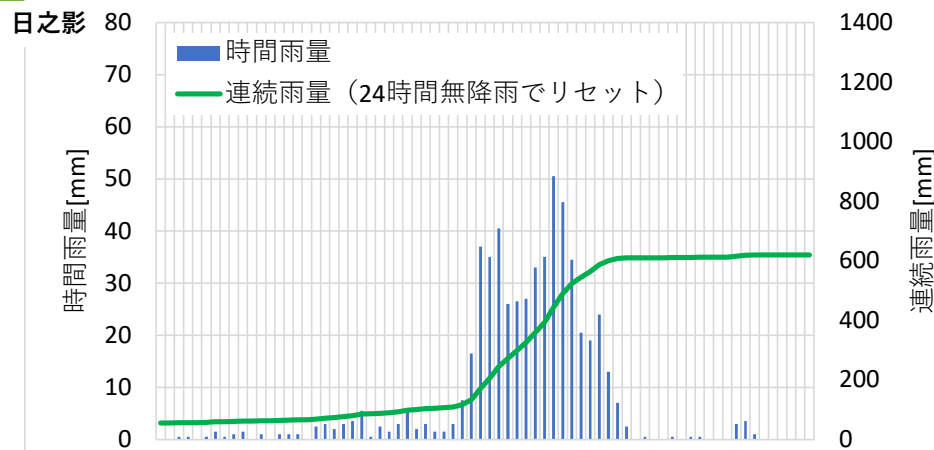
地質図 (広域)



地質図は地質調査総合センター20万分の1地質図幅「延岡」の一部を示した。



観測地点	観測項目	最大値観測時間帯	最大[mm]
日之影	時間雨量	R4.09.18 19時~20時	50.5
	24時間累積雨量	R4.09.18 02時~19日03時	514.5
	48時間累積雨量	R4.09.17 03時~19日04時	553.0
	連続雨量(24時間無降雨でリセット)	R4.09.19 18時計算時	619.5
諸塚	時間雨量	R4.09.18 11時~12時	49.0
	24時間累積雨量	R4.09.19 23時~21日00時	575.0
	48時間累積雨量	R4.09.17 03時~19日04時	752.5
	連続雨量(24時間無降雨でリセット)	R4.09.19 06時計算時	986.0
神門	時間雨量	R4.09.18 19時~20時	68.0
	24時間累積雨量	R4.09.18 02時~19日03時	711.0
	48時間累積雨量	R4.09.17 03時~19日04時	866.0
	連続雨量(24時間無降雨でリセット)	R4.09.19 08時計算時	1209.5



9月18日 日降水量(5mm以上のみ)

市町村	地点	観測値	災害前の 観測史上1位の値		統計開始年	確率年
		mm	mm	年月日		
西臼杵郡日之影町	日之影(ヒノカゲ)	477.5	286	2017/9/17	2010年	—
東臼杵郡諸塚村	諸塚(モロツカ)	575	468	2005/9/5	1979年	90.7年
東臼杵郡美郷町	神門(ミカド)	694.5	628	2005/9/6	1979年	98.6年

- ✓ 岩井法により確率雨量を算出
- ✓ 気象庁より最大日雨量(神門40年分、諸塚41年分)を使用
- ✓ 日之影はデータ不足のため算出せず

9月18日 1時間雨量(5mm以上のみ)

市町村	地点	観測値	災害前の 観測史上1位の値		統計開始年
		mm	mm	年月日	
西臼杵郡日之影町	日之影(ヒノカゲ)	54.5	58	2017/9/17	2010年
東臼杵郡諸塚村	諸塚(モロツカ)	49.0	116	1990/8/11	1979年
東臼杵郡美郷町	神門(ミカド)	694.5	628	2005/9/6	1979年

12時間降水量の日最大値(5mm以上のみ)

市町村	地点	観測値		災害前の 観測史上1位の値		統計開始年
		mm	時分(まで)	mm	年月日	
西臼杵郡日之影町	日之影(ヒノカゲ)	413.0	22:30	282	2017/9/17	2010年
東臼杵郡諸塚村	諸塚(モロツカ)	426.5	21:30	435	2005/9/6	1979年
東臼杵郡美郷町	神門(ミカド)	562.0	21:50	595	2005/9/6	1979年

48時間降水量の日最大値(5mm以上のみ)

市町村	地点	観測値		災害前の 観測史上1位の値		統計開始年
		mm	時分(まで)	mm	年月日	
西臼杵郡日之影町	日之影(ヒノカゲ)	507.5	24:00	347	2017/9/17	2010年
東臼杵郡諸塚村	諸塚(モロツカ)	728.5	24:00	944	2005/9/6	1979年
東臼杵郡美郷町	神門(ミカド)	830.0	24:00	1238	2005/9/6	1979年

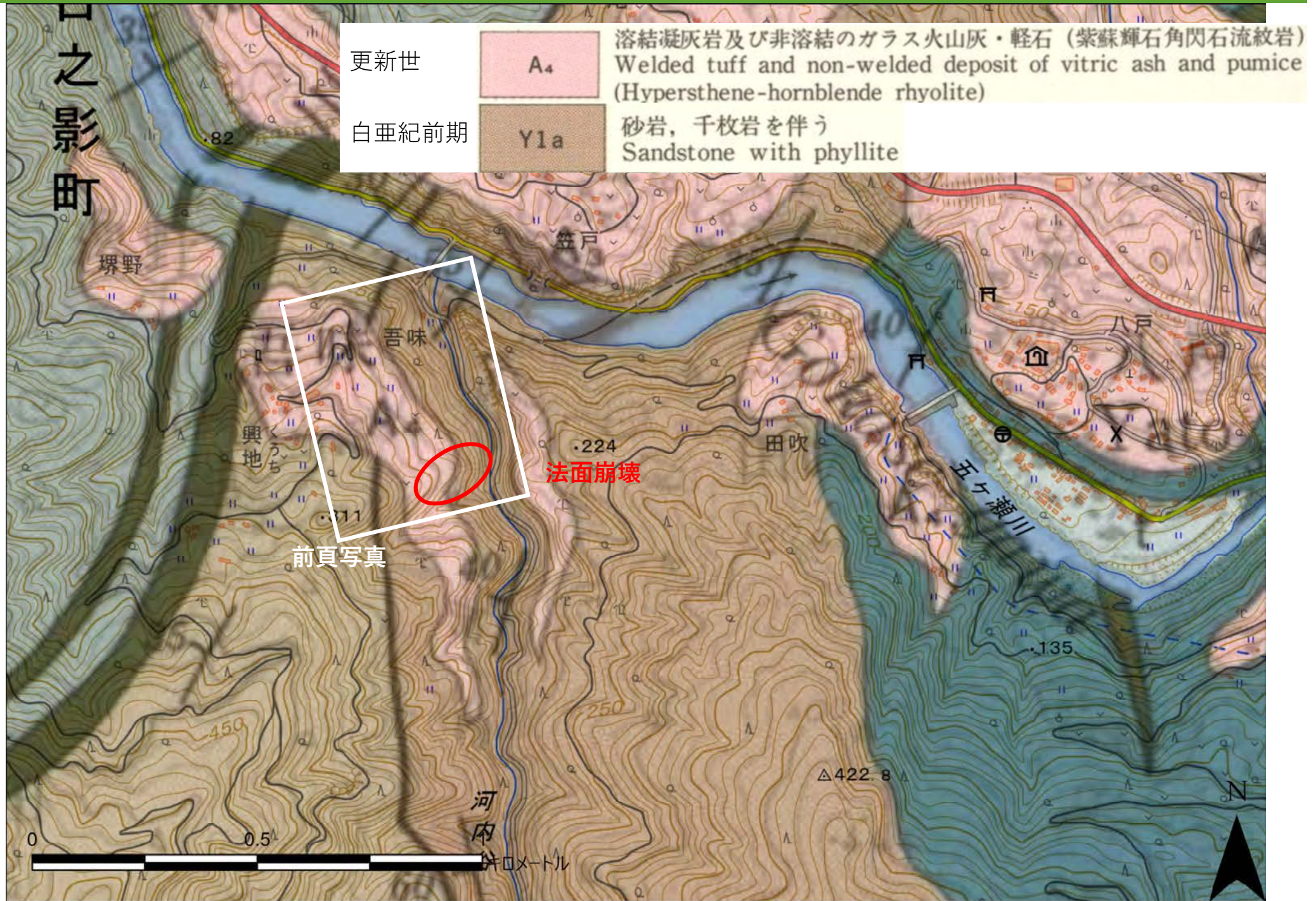
72時間降水量の日最大値(5mm以上のみ)

市町村	地点	観測値		災害前の 観測史上1位の値		統計開始年
		mm	時分(まで)	mm	年月日	
西臼杵郡日之影町	日之影(ヒノカゲ)	512.0	24:00	364	2011/9/18	2010年
東臼杵郡諸塚村	諸塚(モロツカ)	739.5	24:00	1000	2005/9/6	1979年
東臼杵郡美郷町	神門(ミカド)	846.5	24:00	1322	2005/9/6	1979年

観測値の赤字は過去の観測史上1位の値を超過したものを示している。

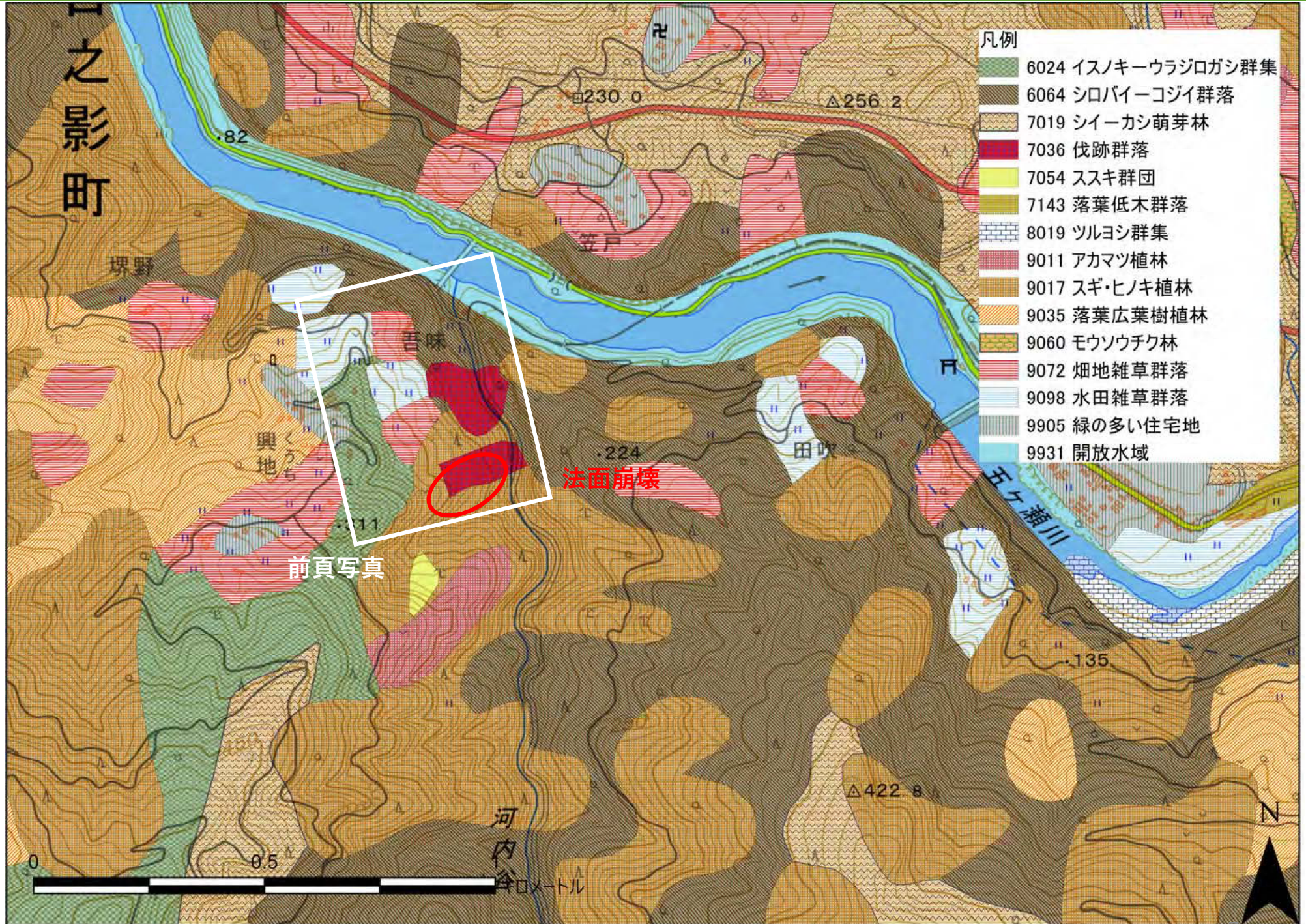


地質図 (①吾味地区)



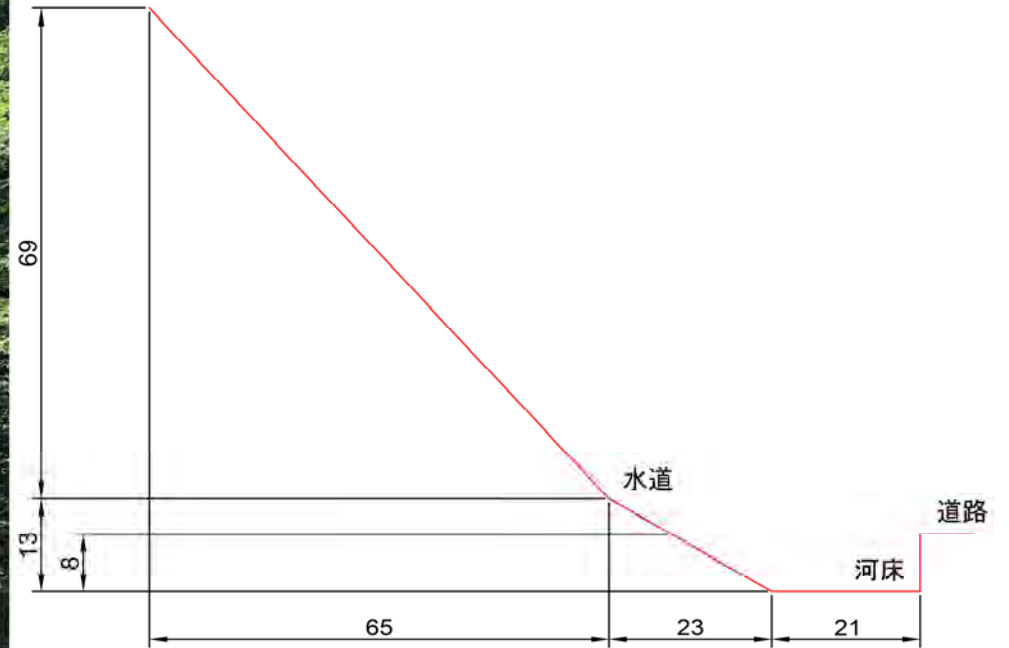
背景図には国土地理院標準地図を使用した。
地質図は地質調査総合センター5万分の1地質図幅「諸塚山」の一部を示した。

植生図 (①吾味地区)



背景図には国土地理院標準地図を使用した。
植生図は環境省の植生調査 (1/5万) を示した。



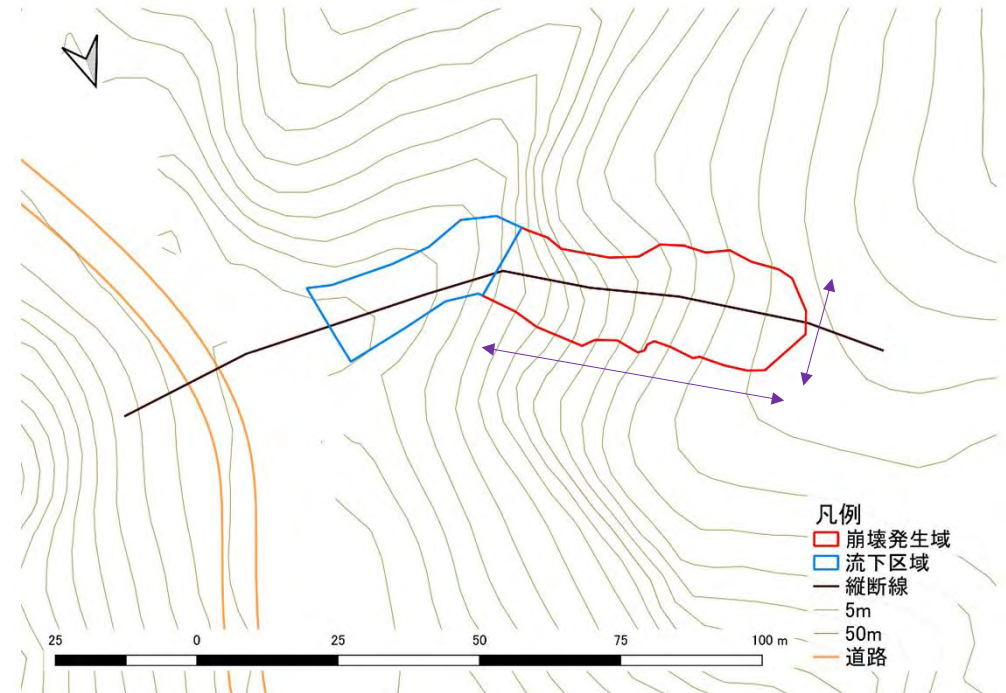
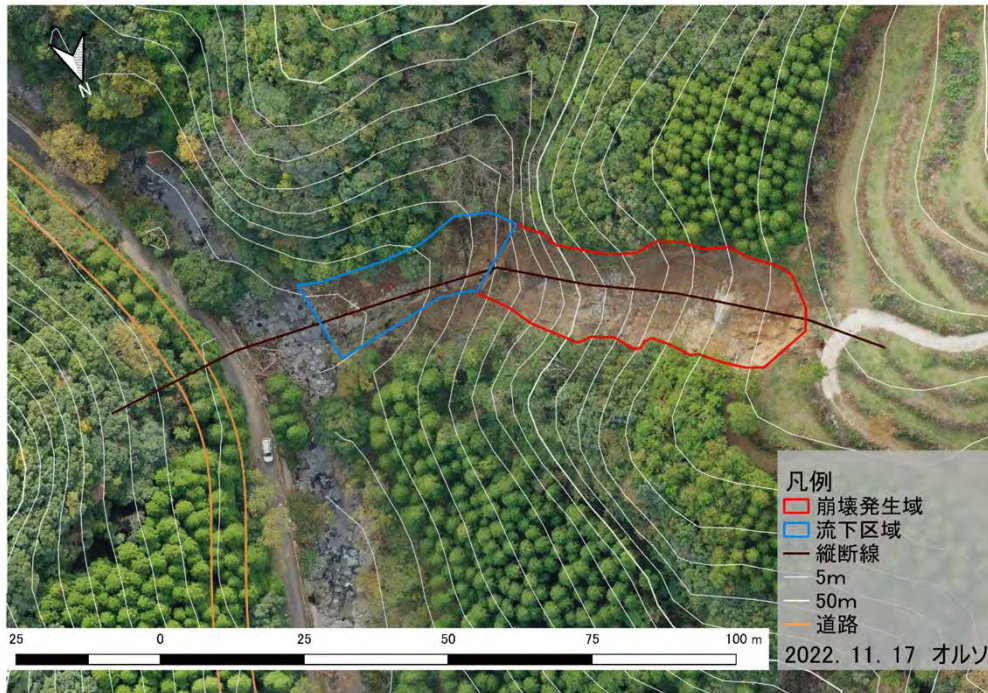


ハンディ簡易レーザーによる結果 単位m

写真は林野庁提供。

被災状況 (五ヶ瀬川合流部)





基礎情報

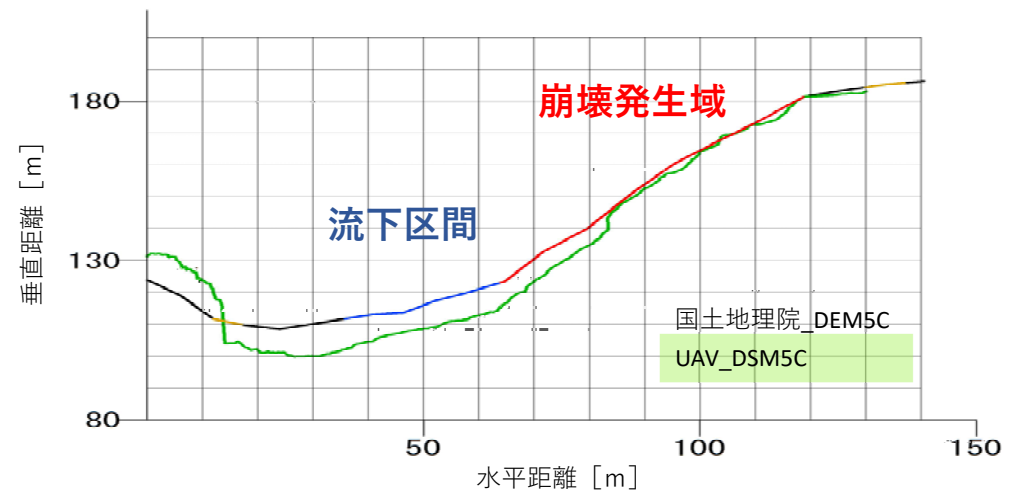
地質: 更新世溶結凝灰岩及び非溶結のガラス火山灰・軽石 (紫蘇輝石角閃石流紋岩) 白亜紀前期千枚岩を伴う砂岩

植生: スギ・広葉樹

斜面勾配: 50° (発生区間の見通し角)

斜面形状: 平衡～凹形

法指定状況: 土砂災害警戒区域 (地滑り)、保安林 (山地災害防止/土壤保全、水源涵養)



崩壊地諸元

崩壊斜面長: 55m

崩壊幅: 19m

地質は5万分の1地質図幅「諸塚山」, 植生は5万分の1環境省の植生調査より引用 等高線・断面図は国土地理院DEM5Cデータより作成, 写真・縦断面図は国土防災技術 (株) が撮影した



①全景（対岸から）



③溪流
(崩壊地下部と溪流の交差点から
溪流を見上げて撮影)



⑤崩壊斜面下部の溪流状況
(電信柱が倒されている)



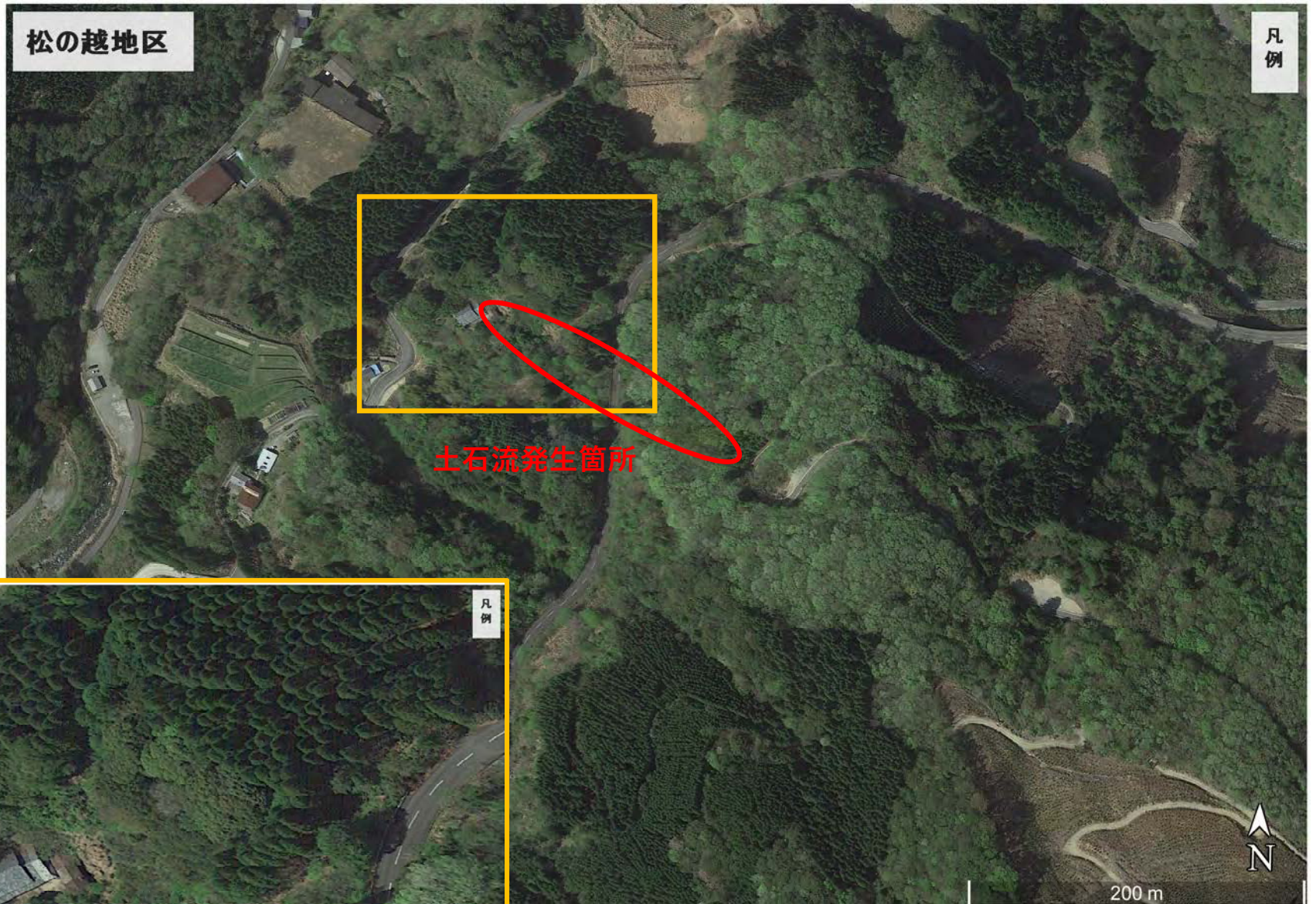
②全景（河床から）

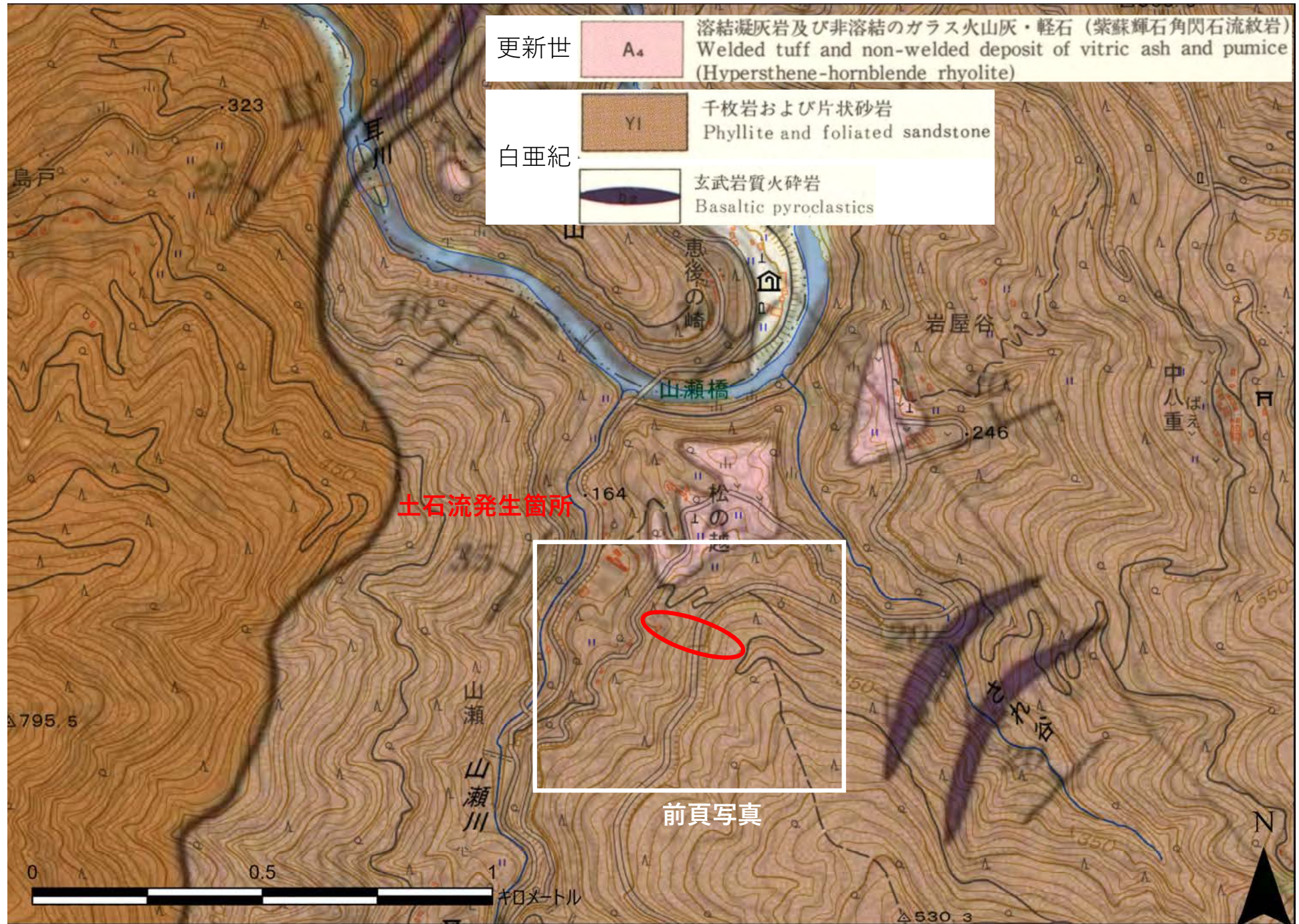


④水量状況
(③の溪流から流れる)



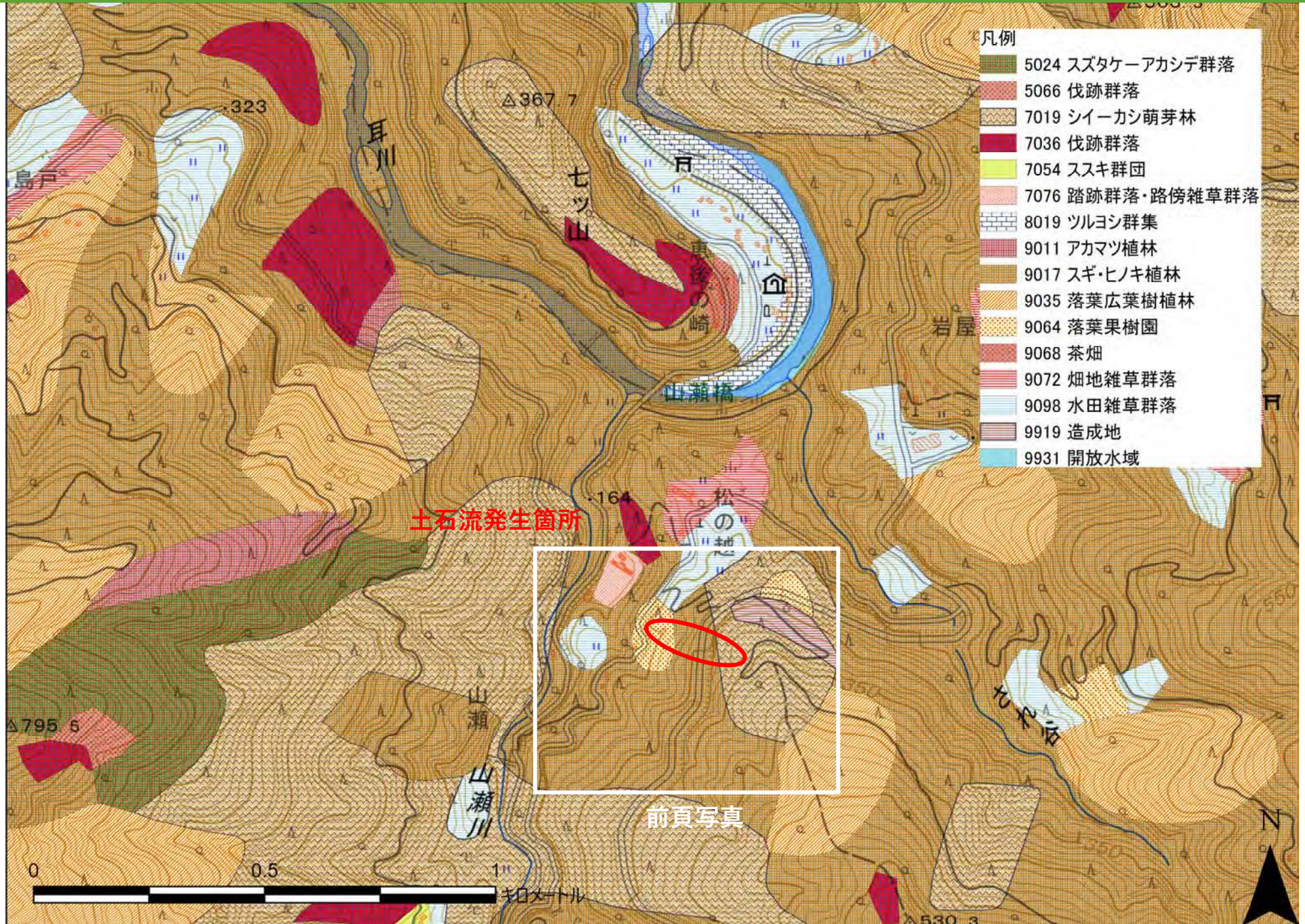
⑥流下時に削られた斜面
(③の溪流対岸)





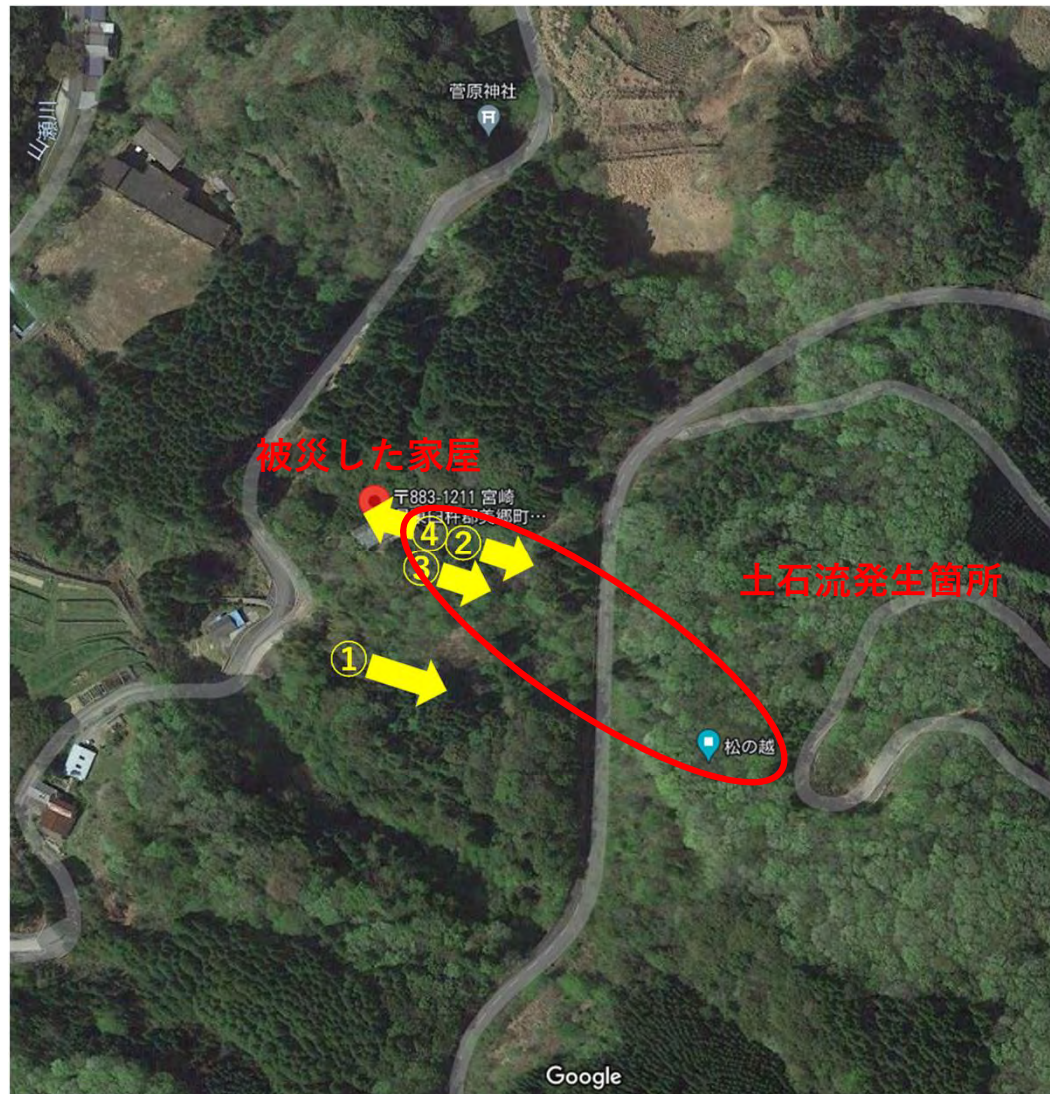
背景図には国土地理院標準地図を使用した。
地質図は地質調査総合センター5万分の1地質図幅「神門」の一部を示した。

植生図 (②松の越地区)



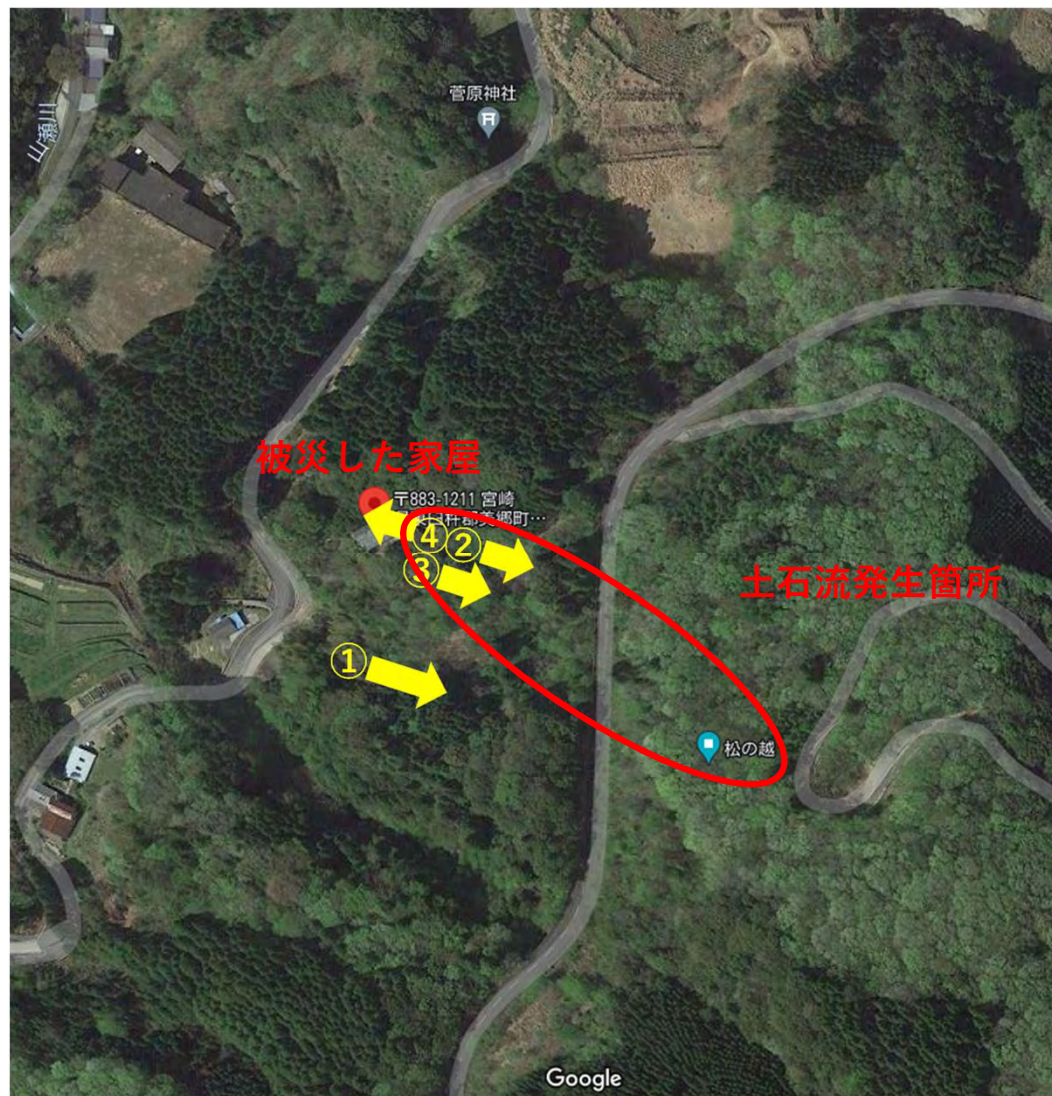
背景図には国土地理院標準地図を使用した。
植生図は環境省の植生調査(1/5万)を示した。

松の越① 被災状況 ドローンにより撮影



松の越② 被災状況



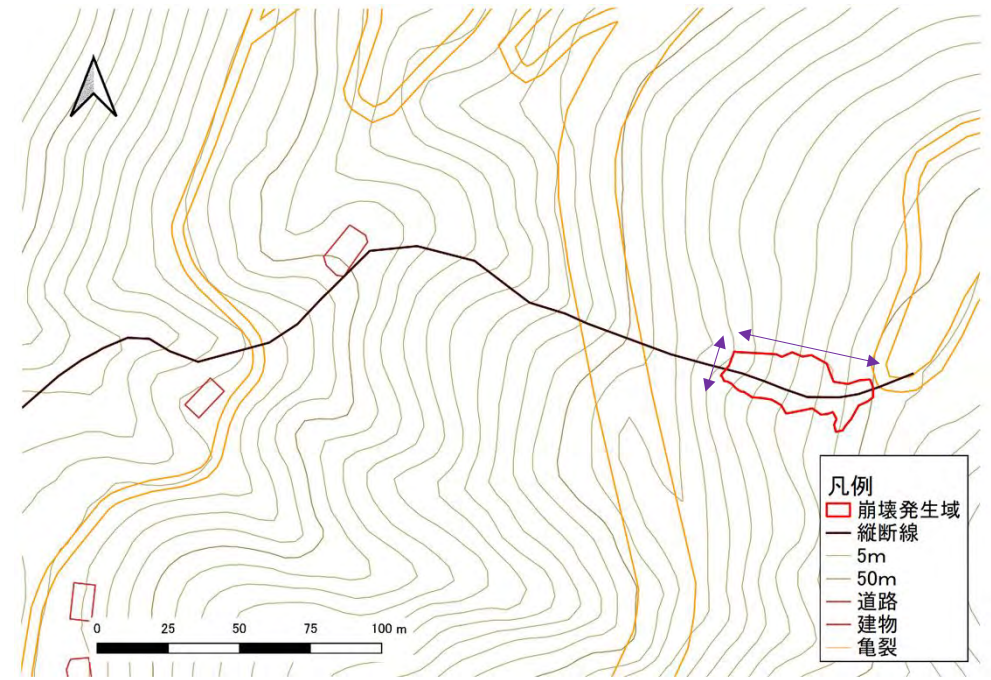
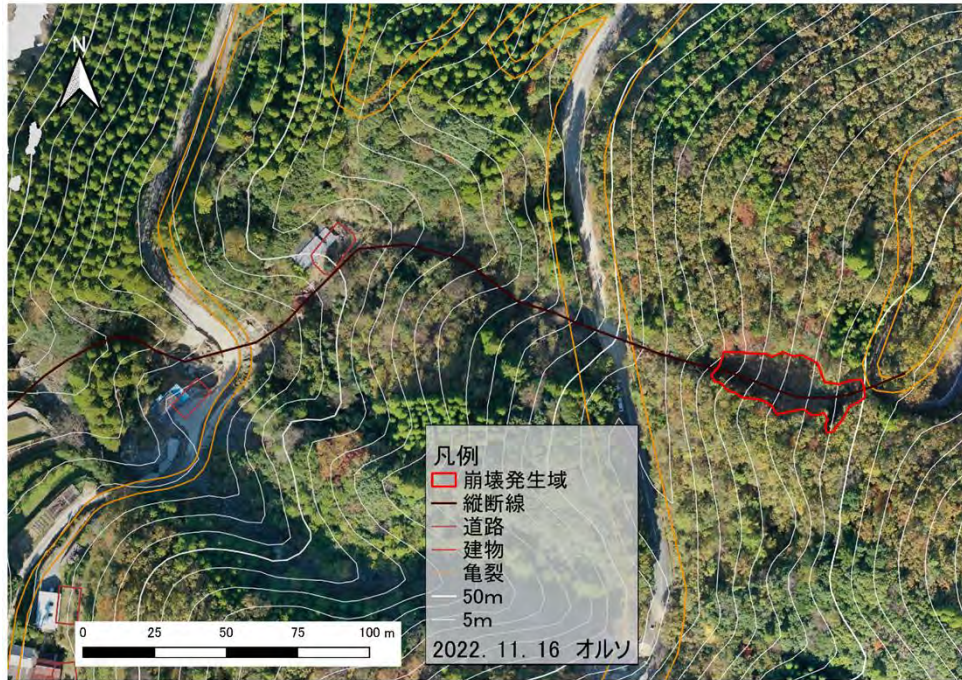


松の越③ 建物被災状況



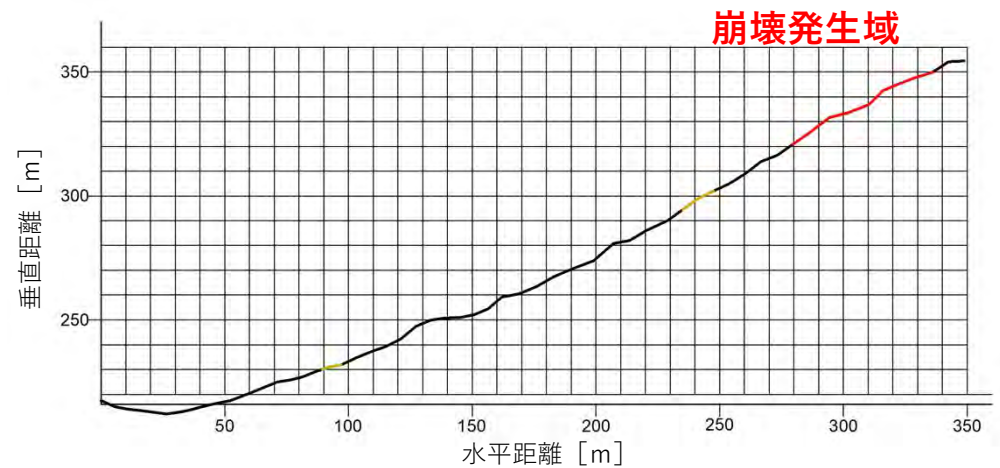
松の越④ 建物被災状況②





基礎情報

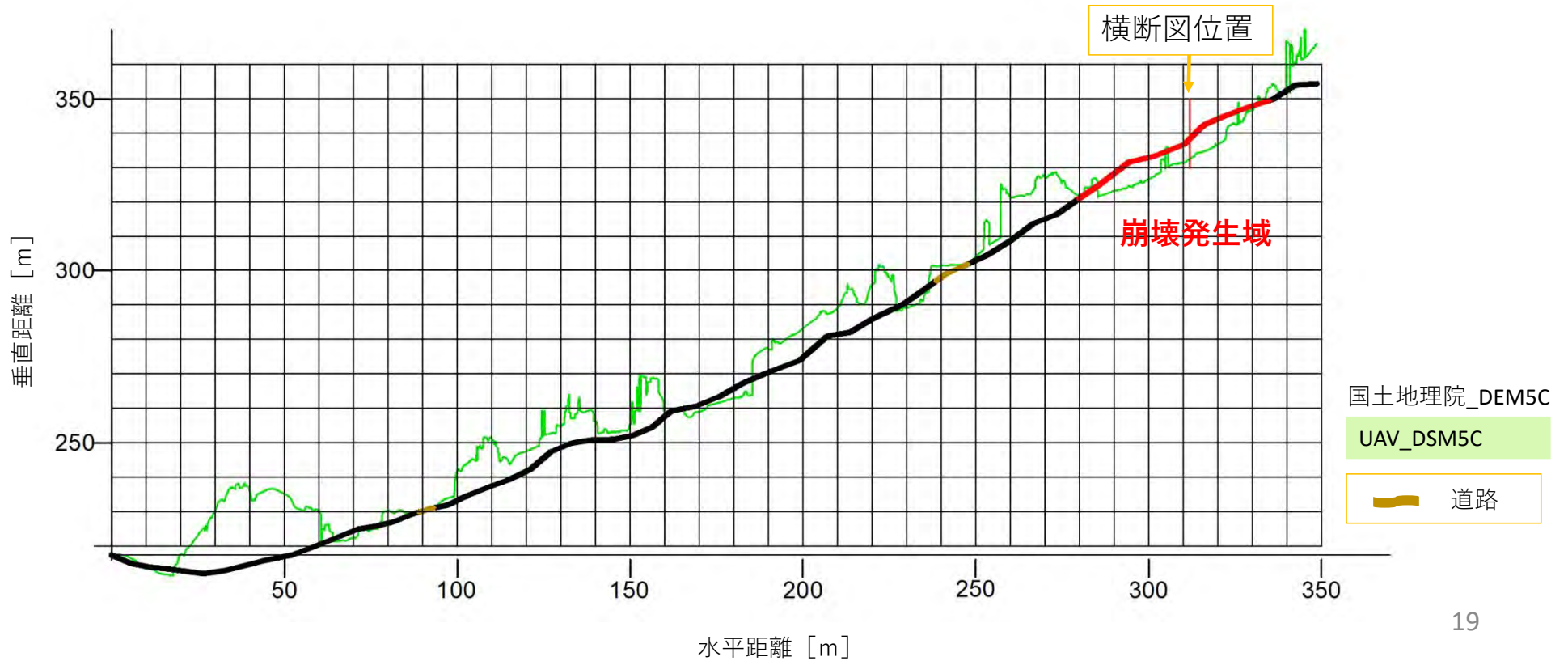
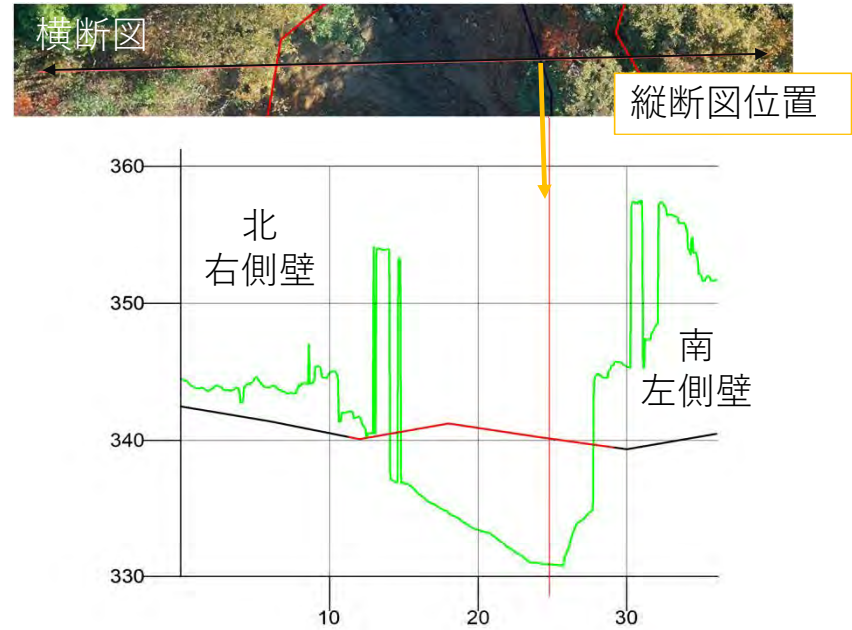
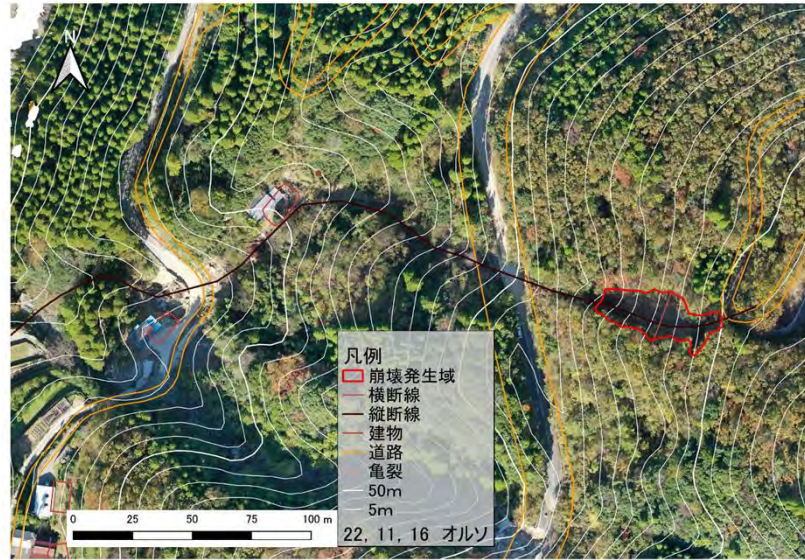
地質：白亜紀千枚岩および片状砂岩
植生：スギ・ヒノキ植林
 (現地調査した結果は広葉樹を多数含む)
斜面勾配：37° (発生区間の見通し角)
斜面形状：平衡～凹形
法指定状況：土砂災害特別警戒区域、および土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)、保安林 (山地災害防止/土壌保全)



崩壊地諸元

崩壊斜面長：53m
崩壊幅：21m

地質は5万分の1地質図幅「神門」、植生は環境省の5万分の1植生調査より引用
 等高線・断面図は国土地理院DEM5Cデータより作成、写真は国土防災技術(株)が撮影した





①被災した家屋



不明瞭な段差亀裂

④崩壊頭部落ち残り



⑤地層境界
(③の道路から上部, 溪岸浸食5m)

①の家屋

直撃を免れた家屋



②被災した家屋
(上流から)



土石流がガードレールを破壊して流下した中腹の道路

③広葉樹の根
(深さ1m, 水平2.0m×1.4m)

真上の道路



排水溝

⑥崩壊頭部

北又江の原

凡例



Google Earth

400 m

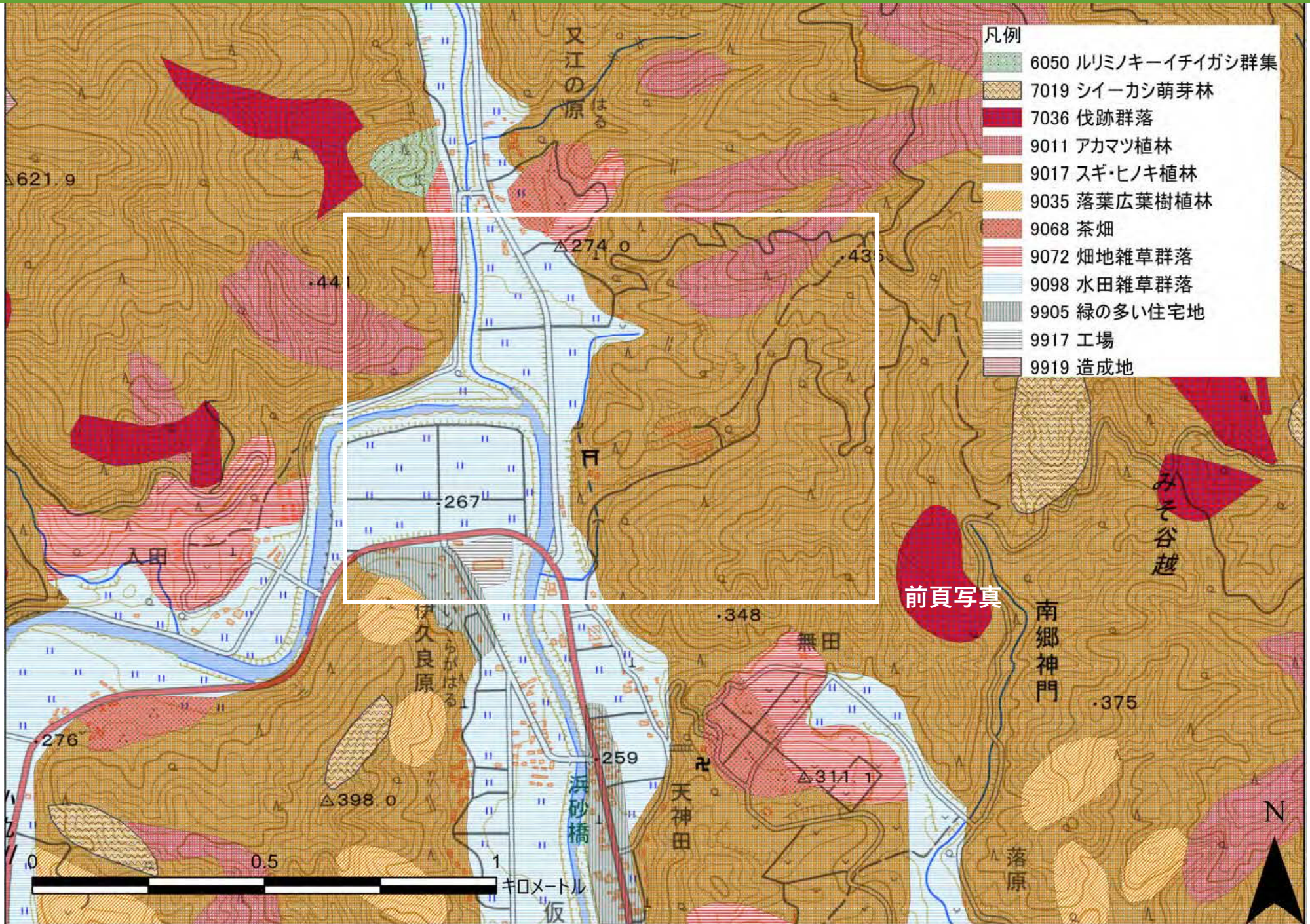
21





背景図には国土地理院標準地図を使用した。
地質図は地質調査総合センター5万分の1地質図幅「神門」の一部を示した。

植生図 (③北又江の原)





Copyright © 2007 Esri, DigitalGlobe, GeoEye, AeroGRID, IGN, SDA, USDA, CNES, NGA, NASA, CNIGRS, N Robinson, NSEAS, NLS, OS, NMA, Geodastyrrelsen, Rijkswaterstaat, GSA, Geoland, FEMA, Intermap and the GIS user community, GSI, Esri, HERE, Garmin, Foursquare, GeoTechnologies, Inc, METI/NASA, USGS

